

無料 法律相談

随時受付中です！一人で悩まず
組合・弁護士にご相談ください
☎03-5390-6021

けんせつ北部

(購読料は組合費の中に含まれています)
定価三十円

発行所
東京土建一般労働組合
城北ブロック会議
東京都豊島区西池袋5-22-15
板橋 (3963) 5 3 2 5
練馬 (3825) 5 5 2 2
豊島 (3986) 2 4 7 1
※北 (5390) 6 0 2 1
発行人代表者 寺島 耕平
発行日 1日、9日、17日、25日

	目標	実績	目標残
北赤羽	7	4	3
赤羽	6	5	1
西が丘	4	3	1
神東	8	3	5
十中央	7	2	5
豊王	6	6	達成!
北東	7	5	2
滝野川	5	2	3
西ヶ原	4	2	2
直・事	37	23	14
北支部	91	55	36

10月5日現在

「秋の仲間づくり月間」もいよいよ後半戦に突入 残り1カ月の行動で新たな仲間の参加を



滝野川分会の休日行動！午後の交流会では
若手も多く集まり賑やかに一日過ごしました

休日行動では 各分会様々なとりくみ

9月から本格的に、全分会が一丸に始まった「25年」となっており、秋の仲間づくり月間を進めています。秋の仲間づくり月間も、残すところあと4週間となりました。北支部では、拡大目標91名が目標達成に王手をかけるなど、勢

が顔を合わせ、秋の仲間づくり月間への意欲を高め合う貴重な機会となりました。出陣式は分会ごと開催され、参加者は計99名。豊王分会は若手への事前呼びかけで21名が集まり、北東分会でも40代以下の参加が増えるなど、新たな世代の参加が目立ちました。

これを皮切り

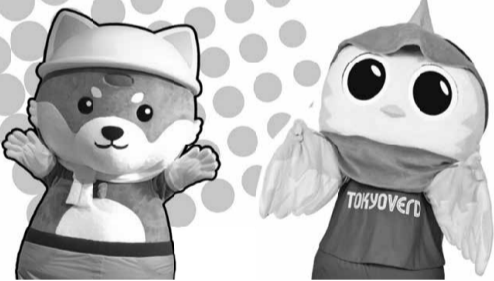
女子サッカー観戦交流会

3回目となる今年度の日テレヴェレザ観戦交流会を下記の日程で開催することとなりました。さわやかな気候の中、熱い観戦をした後は仲間の交流会を実施します。ふるってご参加ください！

日時:11月2日(日)15時キックオフ
会場:味の素フィールド西が丘
集合:14:30 Dゲート
セレッソ大阪戦

参加費:2000円 家族の高校生まで1000円

★申し込みは北支部まで TEL5390-6021



豊王分会は支部駐車場を利用してバーベキューを開催

に、宣伝カーによる全域アピールや現場訪問、ポスターなど、分会ごとに創意ある活動が広がりました。北支部オリジナルの「制度メリック集」を手渡しで届ける活動も好評



西が丘分会は赤羽駅前
宣伝行動をおこないました

船店での宣伝行動を実施し、建設従事者へのリレートークを行いました。9月27日の北区花火会では82名が参加し、イベントを通じて呼びかけを続けました。10月5日には休日行動を展開し、豊王分会が先陣を切って目標を達成しました。

家づくりの後継者、建築のスペシャリストを養成

東京建築カレッジ

東京土建が設立運営する学校

入学・就職相談受付中

- 実習を中心に伝統技術を学ぶ
- 構造設計、コンピューターCADも学習
- 登校日、毎週金・土の2年制

応募資格 18歳以上、働きながら学ぶ意欲のある方
 入学金 10万円
 授業料 月額3万1千円
 雇用保険加入者は賃金助成制度適用

職業能力開発短期大学校 東京建築カレッジ
 東京都豊島区池袋1-8-6 ☎03-5950-1771

あすか山
どの職場にも共通することだが、新しく入った人がなかなか続かず、早々に辞めてしまふことがある。理由はさまざま。人間関係の難しさや、賃金の待たせへの不満、あるいは思い描いていた仕事との違いなど。しかし、雇う側もまた、現場での準備を重ねて迎え入れていく。だからこそ、せつかく共に働いた仲間が去ってしまったと、やりきれない気持ちにならない。

先日、数か月一緒に働いた人が退職した。真面目で感じの良い人だったが、ただ残念さが残る。とはいえず、悔やんでばかりはられない。仕事の現場は常に動いている。去った人の分まで、次に来る人が気持ちよく働けるよう環境を整えることが、残された私たちが務めるべきだ。人が入れ替わっても、職場を支える思いだけは変わらない。

西が丘 牛木幸雄

仲間の作品コンクール

第42回

応募要項

写真の部

応募部門
①「組合活動」部門 ②「スナップ」部門
③「風景」部門
④「2025年度課題部門「つながりのかたち」」
応募には、作品を紹介する簡単な文章を添えてください。
4部門の中から、一人につき1部門3点まで応募可。デジタルカメラ、スマホによる写真も可。
サイズ
4部門すべて、A4サイズもしくは六つ切りで応募してください。
応募方法
所定の用紙に必要事項を記入し、写真の裏に貼って所属支部に応募してください。
※フィルム・ネガは必要ありませんので同封しないでください。
※応募された作品・写真などはすべて返却いたしません。
※応募作品は、肖像権・著作権に抵触しないようご注意ください。



文芸の部

応募部門
①短歌 ②俳句 ③川柳
一人につき1部門5作品まで応募可。
※自動生成AI(チャットGPTなど)による作品はご遠慮ください。
応募方法
所定の用紙に応募部門別、首・句を書き入れ、所属支部に応募してください。また漢字には必ず読み仮名をふってください。
賞
写真の部・文芸の部の各部門ごとに以下の入賞作品を選定。入賞者には記念品を贈呈。
写真…特選・一席・二席・三席・佳作
文芸…金賞・銀賞・銅賞・佳作
審査
専門家の選評者に依頼し、入賞作品を選定。「課題部門」については本部厚生文化部会で審査します。

応募条件

応募資格…組合員および家族
応募締切…2025年12月末日(年内支部業務日まで)

入賞作品発表

機関紙「けんせつ」、どけん共済会ホームページに掲載。

全国安全週間 現場訪問行動



労働者と 直接現場で意見交換

10月1日から7日まで取り組まれる「全国労働衛生週間」を前に、北支部では9月22日(月)に現場訪問行動を実施しました。今年、北立堀船中学校等複合施設新設工事現場をはじめとする北区内の公共工事現場6か所に、2班に分かれて計7名の組合員で訪問しました。

各現場では、熱中症予防の取り組みや墜落・転落防止対策、粉じん・騒音への対応などを点検し、仲間の

現場でのアンケートの様子



声を直接伺いました。特に、まだ暑さが残る中で「こまめな水分補給と休憩」の徹底を呼びかけるとともに、厚生労働省からの全国衛生週間に関する発文を紹介し、続いて「安全衛生確保、処遇改善、建設業の発展」を求めています。現場からは「製氷機や冷水器の導入、こまめな休憩を入れて作業している」「現場ごとに安全管理の工夫をしている」といった声も寄せられました。訪問した役員からも「現場を直接訪れて対話することで、安全意識を高めると同時に、処遇改善への思いを共有できた」「職長から現場アンケートを実施してもいいと前向きな返答があった」との感想がありました。

大澤拓也

どけん火災共済+どけん地震共済 5組合の仲間で広げようキャンペーン



現在加入している方・期間中に加入された方に
カタログギフトなど。
抽選200名以上の方にプレゼント!

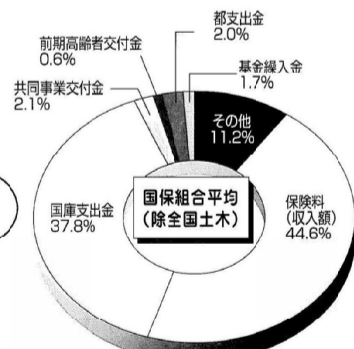
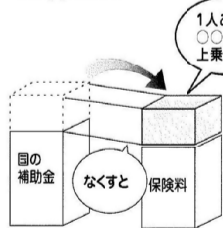
申込みは北支部まで!

申込み期限は2025年12月31日まで

東京土建・埼玉土建・千葉土建・神奈川土建・京建労

①国の補助金は、私たちの保険料に大きく影響します

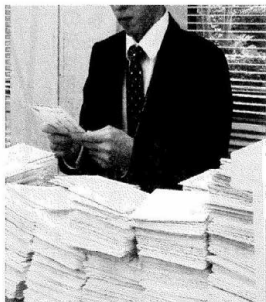
私たちの建設国保は、補助金と保険料の収入で運営されています。国の補助金が減らされれば私たちの保険料に影響します。



一人当たりの保険料と補助金等の割合(16年度)

②みなさんの出したハガキの力は、大きく生かされます

仲間の出したはがきは、厚労省の担当官が1枚1枚点検し、山のように積み上げられたはがきは、予算要求の力となります。



ハガキに目を通す担当官

建設国保は、私たちの実態に最も適した制度です

ハガキ要請行動 10月11月は今年度ラスト! 財務省向け

6月から行ってきているハガキ要請行動も今年度ラスト、10月、11月は財務省に向けての要請に取組んでいきます。

現在、国保を取り巻く状況は厳しく、新型コロナウイルスの影響もあり、声をあげなければ補助金は削減される可能性があります。

社会保険費の削減が相次ぐ中、この行動は国や都に向けたわたしたちの生の声であり、土建国保の予算要求に大きな力となります。

東京都の国保課長も「一枚一枚、皆さまからの医療に関する必要性、生活への切実な思い、建設国保への期待が込められていると思います。みなさまの熱い思いを財政当局に伝えていきたいと考えております。」と答えています。

また、毎年全都議から賛同署名をいただいています。こうした積み重ねが、制度の維持・改善につながっています。

各分会でも声かけやポスター掲示など、さまざまな工夫を凝らし、組合員一人ひとりの力を集めていきます。



現場で働く仲間の健康と安心を守るためにも、引き続き皆さんのご協力をお願いいたします。みんなの思いを形にして、より良い医療制度を未来へつなげていきましょう。

私たちの声が集まれば、社会を変える確かな力になります。

このハガキ要請行動は、全ての組合員、ご家族が参加できるとても大切な運動です。ハガキ一枚の力が国の政策を動かすことにつながります。